

“Super Brain1” 機器トラブル解決マニュアル

2025.07.01-改訂

【お問い合わせ内容】	原因 と 対策
●〔電源を入れても作動しない〕	・充電のバッテリー切れでないかの確認 ・USB端子の先端が奥までしっかりと差し込まれているかを確認して、再度フル充電してトライしてみてください
※〔充電に際しての電源の種類〕 	・PCから付属品の「USB接続コード」を通じての充電は問題はありませんが、 ・「ACジャック」から取る場合 必ず「純正のACジャック」をご利用下さい (別メーカーの物は充電不能のものがああります)
●〔電源を入れても音が聞えない・小さい〕 	・トランスミッター/インナーイヤホンの電源がONになっているか確認 ・“SB1”機器本体&インナーイヤホンの音量(ボリューム)を上げてみる ・バッテリーの残量が不足している場合も音が聞えません。（機器本体・トランスミッター・インナーイヤホンのいずれか）
●〔バッテリーの持続時間が短い〕	・本体機器購入後、約3年程度で内蔵のバッテリー寿命を迎えます。 - その場合は、有償にてバッテリー交換が可能です。 ★ →  [0120-977-801]

【お問い合わせ内容】	原因 と 対策
1. イヤホンの音の異常 ●「短時間でブツブツ音になる」 ●イヤホンの使用時間が短時間 (約4時間半位)しかもたない ●ブブブ音が続く ●SB1のモードボタンが作動しない ⇒原因①～④をご確認ください  	※イヤホントラブルの【原因】 ①充電不足(本体・トランスミッター・イヤホン) →再度フル充電してみてください ②SB1本体の充電をACコンセントから充電する場合、「純正のACジャック(付属品)」を使用していますか?(市販品は使用不可) ③イヤホン充電の金属部分の汚れ 【対策】として、綿棒にアルコールをつけて、両者(イヤホンとBOX)の金属部分をよく拭き取って再度フル充電をしてみてください。 ④SB1本体とトランスミッター(Bluetooth)の接続端子(約5cm)が抜けかけていないか ★それでも解決しない場合は→  [0120-977-801]
2. イヤホンの ●片方からしか音が聞こえない ●音がおかしい(うなり音でなく単音) ●右のイヤホンが聞こえない ⇒原因①～②をご確認ください	①SB1本体とトランスミッター(Bluetooth)の接続端子(約5cm)が抜けかけていないか ②イヤホンスイッチに指が触れ片方のスイッチが切れている場合→【対策】一度BOXに戻してフタをしてから取り出す(自動でONになる)
●【純正品のイヤホン以外】の場合 原則として、付属のインナーイヤホンの使用をお勧めします。 市販のコード付イヤホン/マイク付イヤホン等では十分に機能しない場合があります。	
3. トランスミッターのペアリングができない ●青色の早い点滅が止まらない) ●赤と青のランプの点滅を繰り返す	→ 一度イヤホンをBOXに戻してフタをしてから取り出す → TX(発信)にセットされているか確認 ※機器に「付属のインナーイヤホン」以外のイヤホンはペアリングできない場合があります
4. うなり音が聞こえない	①SB1本体とトランスミッター(Bluetooth)の接続端子(約5cm)が抜けかけていないか ②両方のイヤホンのスイッチがOFFになっている場合→【対策】一度充電BOXに戻しフタをしてから取り出す(自動でONになる)

	③トランスミッターのモードボタンが「RX」になっている ④スマホのBluetoothに一度つないでしまうと、インナーイヤホンとトランスミッターが接続できなくなる。 ⇒スマホのBluetoothを解除する ★スマホの歯車マーク ⇒設定  ⇒ Bluetooth ⇒ 接続中のデバイス (Y35-ENC ✓) ⇒削除
5. うなり音が途切れて聞こえる 	・片方のイヤホンのみON／もう片方がOFF状態 → 途切れ音となる ・イヤホンが共にOFF状態→音が聞こえない 〔対策〕 一度イヤホンをBOXに戻してから取り出す ★それでもダメならバッテリー不良・消耗時期にある可能性あり→  [0120－977－801]
6. モードボタンを押しても モードが変わらない（聞こえない） ※モード音は右側のイヤホンからしか聞こえません。イヤホンは必ず左右セットで耳に装着してください。	〔原因〕 充電が100%されていない可能性がある 〔その他の対策〕 ①本体機器とトランスミッター（Bluetooth）の接続端子（約5cm）が奥まで差し込めていない ②イヤホンと充電BOXの金属部分〔この金属部分で充電される〕に汚れが付着するとうまく充電できません。綿棒にアルコールをつけてクリーニングする
7. 音が聞こえにくい ※鼓膜が完全に機能していない場合は、この装置は使用をお勧めしません。	③「純正のACジャック」を使用していますか？（市販品は不可） ④ボリュームを（本体とイヤホン共に）“大”にしても同じ？ ⑤他の人に一度聞いてもらう ★それでもダメならバッテリーの〔不良・消耗時期〕の可能性あり→  [0120－977－801]

【お問い合わせ内容】	原因 と 対策
8. “SB1”本体の充電をしながら使用すると ジー、ジー、ジーとノイズが聞こえる ※充電が100%できていないと、途中で作動異常が起こります 〔異常現象例〕 ※十分に充電しても、 ①途中でSB1本体のランプが点滅しモードボタンが切替え不能となる ②短時間で使用不能となる ③短時間でブツブツ音がする ④うなり音が途切れて聞こえる  ★充電に際しては 市販の「USBハブコネクタ(4穴)」のご利用をオススメします。(同時に全ての充電が可能)	〔原因〕 ※SB1は充電しながら使用はできません ACジャックでコンセント差込口にさして充電している場合→ “SB1”に付属の「専用ACジャック(純正品)」(四角いタイプ)を使用していますか？ ※専用ジャック以外の市販品の場合は、バッテリーの仕様が異なる為に100%の充電ができません。 〔※飛行機内で発火が問題となる「リチウムイオン電池」と異なり、 “SB1”には「ニッケル水素電池」を使用しているため、専用のACジャック以外のものでは100%の充電が得られません。〕 ※機器の付属の純正品以外を使用すると、 バッテリー寿命が短くなります。
●“SB1”本体背面の 緑色の充電ランプが完了しても消えない	※充電完了しても緑のランプは消えません
●インナーイヤホンの手元スイッチ	・切る時は指で押し続けると「PowerOFF」のメッセージが聞こえます ・入れる時は指で押し続けると「PowerOFF」のメッセージが聞こえます 〔結論〕 手元スイッチは使用せず、 「イヤホンBOX」に収納する習慣にする (取り出したら自然にPowerONになります)

“Super Brain 1” 充電ランプの知識

機器名	ランプの状態
“SB1”本体 	充電中はずっと 緑色 ランプ状態 <u>※100%充電が完了してもランプは消えません</u>
トランスミッター 	・充電中は 赤色 ランプ ・完了したら 消える
インナーイヤホン BOX	・充電中は 赤色 ランプの 点滅 ・完了したら 緑色(静止) ランプ

“SB1”本体・バッテリー の充電の仕方についての注意事項

“SB1”のバッテリーは「**ニッケル水素電池**」を使用しています。

その理由は、ご存じのようにスマホ・携帯等に使用される「**リチウムイオン電池**」は特に飛行機等の中で**発火の恐れ**があるため**運送業者に輸送を拒否**されるためです。従って、こうしたトラブルを避ける為にあえてこの“SB1”はニッケル水素電池を使用しているのです。

ここで「ニッケル水素電池」と「リチウムイオン電池」との充電の際の**特徴の違い**を下記に明記します。

種類	ニッケル水素電池	リチウムイオン電池
安全性	・ 発火や爆発の危険性がほとんどない	・高温で 発火や爆発の危険性あり ・過充電や過放電でも 発熱 の恐れがあります。
充電のしかた	★電池を使い切らず、「毎日1回充電」を習慣化すること。 [※電池容量の30%以上で使用する] 電池容量が少なくなっても更に放電させようとする(過放電状態)で寿命が短くなります ★使わずに放置される時間が長くなると容量の自然減少の度合いが大きい傾向にある ・1年以上、使用のない場合には部品劣化や過放電などにより、電池性能が劣化することがある ★直射日光・高温・多湿での使用は厳禁	★100%充電されているのに充電を継続することを「過充電」といいます。 この過充電は、電池の異常発熱を引き起こし、それが発火につながることもあります。 ※充電する際は8割程度で充電を止める ★0%の状態もまた寿命を縮める要因のひとつです。 充電0%が継続されることで「過放電」が起こり、過放電状態が続くと必要最低限の電圧を下回る「深放電」状態になります。深放電になるとリチウムイオン電池は著しく劣化し、再び電気を貯めることは難しくなる。 となります
寿命の目安	・ 使用可能時間が半分程度 になった時は バッテリー交換時期	